

「職務の級及び号給決定計算書」の記入例

(様式 3)

管内 ( )		職		書		平成 年 月 日 採用	
採用		任用職名		※氏名		昭和平成 63年 8月 21日	
在職期間とずれが生じないように、入学、卒業年を正しく記入する。		民間会社等の場合、会社の形態、採用形態、適当な勤務日数、一日当たりの勤務時間数及び職務内容を記入する。		勤務歴がある場合、社会保険加入の有無に必ず○を付ける。			
※卒業学校名		※在学期間		※修学年数		※卒業修了中退の別	
郡山市立安積第一小学校		自 74.4.1 至 13.3.31		6.0		卒・修・退	
郡山市立安積中学校		自 13.4.1 至 16.3.31		3.0		卒・修・退	
福島県立安積高等学校		自 16.4.1 至 19.3.31		3.0		卒・修・退	
福島大学教育学部		自 20.4.1 至 24.3.31		4.0		卒・修・退	
		自 至		.		卒・修・退	
※勤務箇所及び職務内容等		※社会保険加入の有無		※在職期間		年数 換算率	
無職(予備校在学)		有 無		自 19.4.1 至 20.3.31		. .	
郡山商事(有)、正規採用、週5日、1日8時間勤務、職務内容(事務)		有 無		自 24.4.1 至 27.5.31		. .	
全日本進学塾(個人)、臨時採用、週4日、1日5時間勤務、職務内容(講師)		有 無		自 27.6.1 至 28.3.31		. .	
〇〇県立〇〇高等学校、非常勤講師(月手当)(初任研)、週当たり4日勤務、授業担当時間数16時間		有 無		自 28.4.1 至 29.3.30		. .	
無職		有 無		自 29.3.31 至 29.3.31		. .	
〇〇県立〇〇高等学校、時間講師(初任研)、週当たり4日勤務、週当たり18時間勤務、授業担当時間数14時間		有 無		自 29.4.1 至 30.3.30		. .	
無職		有 無		自 30.3.31 至 30.9.30		. .	
〇〇県立〇〇高等学校、常勤講師(欠員補充)(1-△号給)		有 無		自 30.10.1 至 31.3.30		. .	
無職		有 無		自 31.3.31 至		. .	
換算率		10		計			
年数							
換算年数							
備考							
記入上の注意		1 太枠内(※印欄)のみ記入すること。 2 採用月日の前日までの職歴を記入すること。					
※ 上記のとおり相違ありません。		平成 30年 〇月 〇日		氏名(自署) 福島 花子		印	
給		職給		昇給経過		決定者印	
級 号給		職・格付		採用月 ( )/12×4		月 = 号給	
採用前経年数		採用前調整年数		1月		級 号給	
年 月		年 月		年 月		年 月	
注: 網掛け部分は給与電算入力事項等(職員課・教育事務所記入欄)							

大学中退の場合は、年度ごとに取得単位数を( )書きで記入する。

この間は勤務箇所及び職務内容等の欄に記入する。(例:無職(予備校在学))

非常勤講師(月手当)の場合、週当たり勤務日数及び授業担当時間数を記入する。  
(授業を行わない非常勤職員は、職名及び週当たり勤務時間数を記入)

時間講師の場合、週当たり勤務日数、週当たりの勤務時間数及び授業担当時間数を記入する。

常勤講師の場合、級及び号給も記入する。

署名及び押印する。

平成 30年 〇月 〇日 氏名(自署) 福島 花子 印